

令和8年度支援プログラム 案 空

令和 8 年 2 月 1 日

事業所理念	空は様々な遊びを通じて、楽しくワクワクした充実した生活を支援します。Action(行動する)、Sociality(社会性)、Imagination(想像、創造)Communication(伝える)の4つの視点から支援を行います。	営業時間	第1単位 10:00～17:30 第2単位 9:00～17:00
支援方針	①散歩や軽スポーツなどで基礎体力向上、運動能力・体力を維持する。 ②日常生活訓練、様々な活動を通じて、生活、社会スキルを身につけながら、余暇を充実する。 ③季節を感じながら散歩や制作に取り組む。	送迎実施の有無	有

※受け入れ施設の都合や感染症の流行等により、支援内容をやむを得ず変更する場合があります。

5領域		ねらい	支援内容	
健康・生活	健康状態の維持・改善	健康状態の把握 健康の増進	健康観察、健康状態の確認 気候に応じた着替え、水分補給 感染症予防、咳エチケット、マスクの着用	
	生活リズムや生活習慣の形成	リハビリテーションの実施	排泄介助、手洗い、うがい 食事介助、調理(長期休み中)☆ 整容、汗の始末(夏季)	
	基本的な生活スキルの獲得	基本的な生活スキルの獲得 構造化等により生活環境を整える	掃除、片付け、服たたみ、身の回りの整理整頓	
運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用	姿勢保持、ストレッチ・体操・ダンス☆ 散歩、ウォーキング	
	姿勢と運動・動作の補助的手段の活用	身体の移動能力の向上 保有する感覚の活用	エアロバイク、音楽鑑賞・リズム運動 スポーツ観戦、ボッチャ、コーンホール、モルック	
	保有する感覚の総合的な活用	感覚の補助および代行手段の活用 感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応	自然観察 いろいろな素材に親しむ☆	
認知・行動	認知の発達と行動の習得	感覚や認知の活用 知覚から行動への認知過程の発達	家族へのプレゼント作り☆ 買い物体験、お金の概念の理解	
	空間・時間、数等の概念形成の習得	認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 数量、大小、色等の習得	スケジュール確認、時計への意識づけ プロジェクターを使用したイベントの事前学習 (生活に関係深い情報や施設に興味を持つ)☆	
	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	認知の偏りへの対応 行動障害への予防及び対応	季節や文化の理解促進☆ 園芸活動、避難訓練、避難経路確認、安全指導	
言語・コミュニケーション	言語の形成と活用	言語の形成と活用 受容言語と表出言語の支援	あいさつ ジェスチャーゲーム、伝言ゲーム	
	言語の受容及び表出	人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得	活動内容を話し合う場を設ける☆	
	コミュニケーションの基礎的能力の向上	指差し、身振り、サイン等の活用 読み書き能力の向上のための支援	音読、発声練習、模倣言語練習、自署練習 製作物の説明を聞く、発表	
	コミュニケーション手段の選択と活用	コミュニケーション機器の活用	書初め(冬季)	
人間関係・社会性	他者との関わり(人間関係)の形成	アタッチメント(愛着行動)の形成 模倣行動の支援	当番活動、役割のある清掃活動 講師を招いた教室(ダンス教室、制作物教室など)	
	自己理解と行動の調整	感覚・運動遊びから象徴遊びへの支援 一人遊びから協同遊びへの支援	カードやボードゲーム、ボールを用いた小集団活動 公共交通機関の利用☆	
	仲間づくりと集団への参加	自己の理解とコントロールのための支援 集団への参加への支援	公共施設の利用☆ 買い物	
家族支援	ご家族のニーズを受け、家族(きょうだい)の困りごとを相談する場を設けたり、関係機関に繋いだりする等の支援を行う。			
職員の質の向上に資する取組	事業所の提供する支援の質を確保するため、年間計画に基づく事業所内研修の実施や、外部研修への派遣を行い、職員の質の向上を図る。			
地域支援・地域連携、主な行事	別紙①参照	移行支援	別紙①参照	

※1 上記以外にも個別支援計画に沿った支援を適宜行っております。

※2 ☆印はイベントを想定した支援内容になります。